

平成 2 1 年度  
企画文化局予算要求方針

【目次】

1	平成 2 1 年度企画文化局予算要求総括表 . . . . .	1
2	平成 2 1 年度企画文化局経営方針 . . . . .	2
3	重点的に取り組みを行う主なもの . . . . .	4
4	事務事業の見直し等 . . . . .	8

# 1 平成21年度企画文化局予算要求総括表

## 【一般会計】

平成21年度要求総額 5,695,581千円  
 (平成20年度予算額 4,759,680千円)  
 前年度比 +19.7%

## 《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成21年度 予算要求額 A	平成20年度 予算額 B	増 減 A - B
新 基本構想・ 基本計画推進事 業	9,934	0	9,934
ブランド創造・ シティプロモー ション事業	19,686	10,000	9,686
にぎわいづくり 推進事業	20,900	21,500	600
新 多文化共生 推進事業	4,318	0	4,318
新 姉妹都市・ 友好都市提携周 年事業	27,350	0	27,350
新 文化振興基 本計画策定事業	7,364	0	7,364
新 新球技場整 備調査事業	25,000	0	25,000

## 2 平成21年度企画文化局経営方針

市民との協働によるまちづくりを目指し、新しい基本構想を市民と共有するための取り組みを推進するとともに、行政内部の総合調整機能を果たします。

また、アジアのゲートウェイを目指した情報発信や収集のための基盤整備・充実を図り、多文化共生のまちづくりを進めます。

さらに、文化・スポーツ政策を中心とした創造的な都市づくりや、本市の優れた資源を北九州ブランドとして内外に発信することにより、市民が自信と誇りを持ち、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまちづくりを推進します。

### (1) 市民との協働による計画的なまちづくりの推進

#### 課題

- ・ 新しい基本構想に掲げられているまちづくりの目標を市民や企業などと共有し、まちづくりへの市民参画の機運をさらに盛り上げる

#### 方針

- ・ タウンミーティングや出前講演などにより、市民や企業に基本構想・基本計画をわかりやすく伝えます。
- ・ 基本構想・基本計画の実現に向け、本市の状況を表す各種のデータを収集・整理し、適切な進捗管理に努めます。

### (2) 北九州ブランドの創造とシティプロモーションの促進

#### 課題

- ・ 市民がまちに自信と誇りを持ち、住んでいる市民はもちろん訪れた人も、「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちを実現すること

#### 方針

- ・ 本市の歴史や文化、産業、自然などの優れた資源や、郷土が生んだ先人の業績などをブランドとして磨きあげ、シティプロモーションを積極的に展開することにより、市民のまちへの愛着や誇りを醸成するとともに、さらなるにぎわいを創出します。

### (3) アジアを中心とする国際政策と

#### 多文化共生のまちづくりの推進

##### 課題

- ・ これまでに構築してきたアジア諸都市とのネットワークを活用し、情報、人材、経済など様々な分野の交流のさらなる活性化を図ること
- ・ アジアの巨大都市と連携・競争できるように都市間連携を進めること
- ・ 外国人市民が地域の一員として、安心して生活できるまちづくりを進めること

##### 方針

- ・ 姉妹・友好都市、東アジア経済交流推進機構をはじめとしたアジア諸都市との連携をさらに強化します。
- ・ 東九州軸、西九州軸、山陰・山陽軸に沿った広域連携の基盤を構築します。
- ・ あらゆる市民が互いの文化を認め、理解を深めながら、対等な立場で地域で共に生きることのできる多文化共生のまちづくりを進めます。

### (4) 芸術・文化、スポーツを通じた創造的な都市づくりの推進

##### 課題

- ・ 充実した心豊かなくらしを実現するため、子どもから高齢者まで誰もが気軽に芸術・文化、スポーツに親しむことのできる環境を整備すること
- ・ 質の高い芸術・文化、スポーツにふれる機会を増やし、次世代を担う人材を育成すること
- ・ 芸術・文化、スポーツを通じた市民の自信と誇りの醸成や、まちのにぎわいを創出すること

##### 方針

- ・ 市民や団体、企業等との協働により、あらゆる市民の芸術・文化、スポーツ活動を支援します。
- ・ 市民が質の高い芸術・文化、スポーツにふれる機会を拡大し、特に次世代の担い手を育成します。
- ・ 様々な文化振興施策、スポーツ振興施策を効果的かつ計画的に推進するため、計画の策定・見直しを行います。
- ・ 様々な芸術・文化イベントの開催や、プロスポーツチームの育成支援、大規模スポーツ大会の誘致などにより、まちのにぎわいを創出します。

### 3 重点的に取り組みを行う主なもの

#### (1) 市民との協働による計画的なまちづくりの推進

- 3・新規

##### 基本構想・基本計画推進事業

9,934 千円

新しい基本構想・基本計画を市民、企業、地域団体等と共有し、協働でまちづくりを進めるために広報活動などを行います。

- 2・新規

##### 市制50周年記念推進事業

1,140 千円

平成25年の市制50周年を市民が一体となって祝い、その後の本市の活性化への弾みとするために、記念事業の検討を始め、アイデアを募集します。

#### (2) 北九州ブランドの創造とシティプロモーションの促進

- 4・継続

##### ブランド創造・シティプロモーション事業

19,686 千円

本市の強みや魅力を表すブランドを構築し、シティプロモーションを展開することで、交流人口の増加や企業誘致の促進など、更なるにぎわいの創出を図ります。

- 4・継続

##### にぎわいづくり推進事業

20,900 千円

集客対策の強化のため、「集客交流計画」の推進・見直しを行い、民間活動の支援強化や、情報誌「雲のうえ」による市のイメージアップを図ります。

- 4・新規

##### 松本清張生誕100年プロモーション事業

7,176 千円

清張生誕100年にあわせ、全国で開催されるウォーキング大会等で、清張生誕の地「北九州」を広報することにより、本市の知名度の向上や観光客の増加を目指します。

- 2・継続

##### 北九州市ゆかりの先人たちの顕彰事業

(美しいまちづくり基金事業)

1,050 千円

郷土が生んだ優れた先人の業績を顕彰し、その業績の雑誌への掲載や、冊子の作成により、広く市民に伝えます。

( 3 ) アジアを中心とする国際政策と  
多文化共生のまちづくりの推進

- 1 ・ 継続 東アジア（環黄海）経済交流推進機構推進事業 10,852 千円  
環黄海圏の日中韓 10 都市との連携により、「ものづくり」「環境」「ロジスティクス」「観光」をテーマに経済交流活動を推進します。
- 2 ・ 継続 中国ビジネスサポート拠点整備事業 78,138 千円  
大連市及び上海市の本市事務所を拠点に、中国政府機関や中国企業、現地コンサルティング等とのネットワークの充実を図り、中国ビジネスに取り組む地元企業を支援します。
- 3 ・ 新規 広域連携基盤整備事業 12,245 千円  
アジアの巨大都市と連携・競争できるよう、九州・中国地方などの各都市との広域的な都市間連携の戦略づくりを行います。
- 3 ・ 新規 多文化共生推進事業 4,318 千円  
多文化共生のまちづくりを推進する施策を総合的・計画的に進めるため、「多文化共生指針」の策定に向けた外国人市民等による懇話会を運営します。
- 1 ・ 新規 仁川世界都市祝典出展事業 19,916 千円  
「世界の環境首都」「アジアの技術首都」等、本市の魅力を伝えるとともに、地元企業への韓国ビジネス機会の提供を目的として、「2009 仁川世界都市祝典」にブースを出展します。
- 1 ・ 新規 大連市友好都市提携 30 周年記念事業 10,903 千円  
中国・大連市との友好都市提携 30 周年を記念し、代表団の相互派遣、青少年交流、文化交流などの事業を行います。

- 1 ・ 新規

タコマ市・ノーフォーク市

姉妹都市提携50周年記念事業 16,447千円

米国の2つの姉妹都市との半世紀にわたる交流を記念し、代表団の相互派遣、青少年による文化・スポーツ交流などの事業を行います。

(4) 芸術・文化、スポーツを通じた創造的な都市づくりの推進

- 2 ・ 新規

黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業

(H21～H39年度分の債務負担を計上)

黒崎副都心「文化・交流拠点地区」において、本市西部地域の拠点となる文化施設を整備します。

- 2 ・ 継続

(仮称)北九州市漫画ミュージアム開設準備事業

65,674千円

松本零士氏をはじめとする地元ゆかりの漫画家とその作品を中心に、様々な漫画の魅力を幅広い世代に伝えるために漫画文化の拠点「(仮称)北九州市漫画ミュージアム」の開設に向け準備を進めます。

- 2 ・ 新規

(仮称)文芸アウトリーチ事業

2,931千円

子どもたちが文学を通して遊び、学ぶ機会を増やし、関心を高めるとともに、心豊かに創造性を刺激する体験の場を提供します。

- 2 ・ 継続

北九州芸術劇場文化活性化事業

215,000千円

北九州芸術劇場のオリジナル作品の全国発信や、エンターテインメントから芸術作品までの幅広い公演の開催、地域の人材育成、舞台芸術の普及および社会貢献を目指す事業などを行います。

- 2 ・ 新規

(仮称)文化振興基本計画策定事業

7,364千円

文化振興のための諸施策を計画的に推進するため、(仮称)文化振興基本計画を策定します。

- 2 ・ 継続 **若松運動場改修事業** 24,970 千円  
 全国規模の大会を誘致し、スポーツ振興を図ることを目的として、若松運動場を野球場に改修するための実施設計を行います。
- 2 ・ 新規 **スポーツ施設耐震調査事業** 74,700 千円  
 施設の状態、緊急度の高い施設から計画的に改修を進めるために、補修・建替計画策定のための耐震調査を行います。
- 2 ・ 継続 **スポーツ施設ユニバーサルデザイン化推進事業** 22,159 千円  
 高齢者や障害のある方も、誰もが気軽にスポーツ施設を利用できるように、施設のバリアフリー化等、ユニバーサルデザイン化を計画的に進めます。
- 2 ・ 新規 **スポーツにぎわい創出事業** 16,808 千円  
 市民のスポーツや健康づくりへの気運の盛り上げを継続・発展させるために、スポーツ選手と市民のふれあいや、大規模大会の誘致などにより、まちのにぎわいを創出します。
- 2 ・ 新規 **スポーツ振興計画策定調査事業** 10,760 千円  
 平成 23 年度からの次期スポーツ振興計画策定のための基礎調査を行うとともに、策定のためのスポーツ振興審議会を開催します。
- 2 ・ 新規 **国際大会・全国大会スポーツ開催** 1,000 千円  
**スポーツ大会選手派遣事業【拡充分】** 6,180 千円  
 スポーツへの関心を高め、スポーツの普及・振興を図るため、全国レベルの大会開催の支援及び、国際大会、全国大会等に出場する選手への派遣補助金の一層の拡充を図ります。
- 2 ・ 新規 **新球技場整備調査事業** 25,000 千円  
 北九州市スポーツ振興審議会の「体育施設のあり方について(提言)」を受け、新球技場整備についての各種調査を行います。

## 4 事務事業の見直し等

### (1) ウォートンビジネススクール北九州セミナー事業の廃止

(財)国際東アジア研究センターが中心となり、米国ペンシルベニア大学ウォートン・スクールの講師を招き、企業の経営幹部等を対象にビジネス・プログラムを開催してきましたが、北九州市立大学大学院にマネジメント研究科が設置されたため、本事業を廃止します。

### (2) アジア発展会議開催事業の廃止

国際的な学術ネットワークの構築と世界に向けた情報発信を目指して、本会議を開催してきましたが、当初の目的を達成したため、本事業を廃止します。